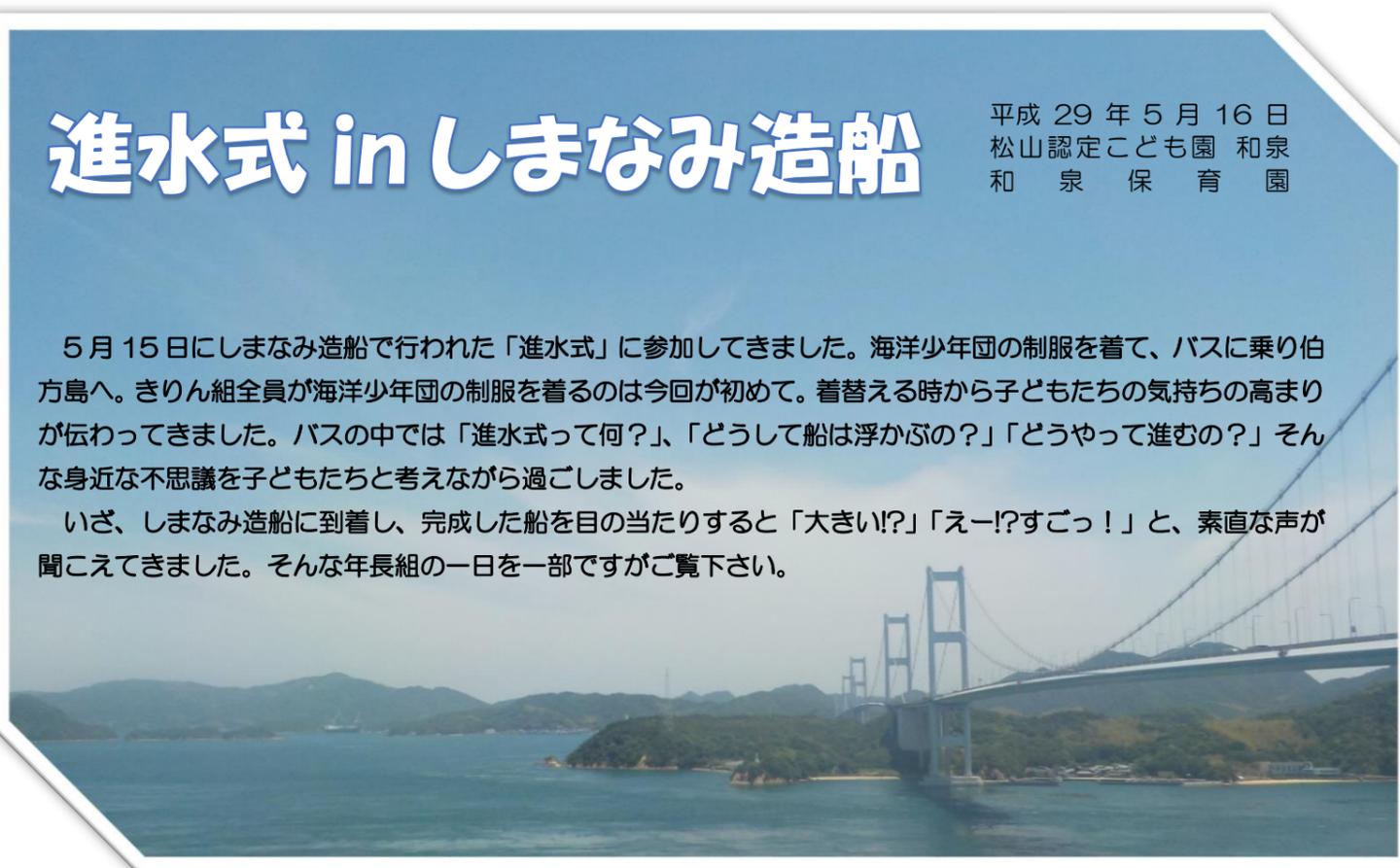


# 進水式 in しまなみ造船

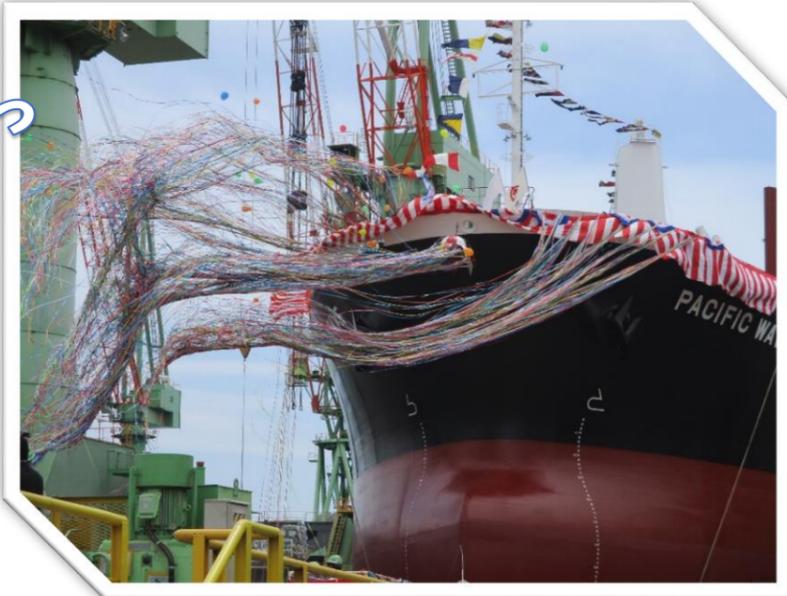
平成 29 年 5 月 16 日  
松山認定こども園 和泉  
和泉 保育園

5月15日にしまなみ造船で行われた「進水式」に参加してきました。海洋少年団の制服を着て、バスに乗り伯方島へ。きりん組全員が海洋少年団の制服を着るのは今回が初めて。着替える時から子どもたちの気持ちの高まりが伝わってきました。バスの中では「進水式って何?」、「どうして船は浮かぶの?」「どうやって進むの?」そんな身近な不思議を子どもたちと考えながら過ごしました。

いざ、しまなみ造船に到着し、完成した船を目の当たりすると「大きい!」「えー!?すごっ!」と、素直な声が聞こえてきました。そんな年長組の一日の一部ですがご覧下さい。



すごーいっ



きれい!



大きい音ー

サイレンの音と共に船が水の中へとスライドしていきます。途中で風船が飛び、くす玉が割れると共に、たくさんの紙テープで彩られる瞬間は圧巻でした。指を差したり、飛び跳ねたり、はしゃぐ子どもたち。大きな音に耳を塞ぐ子も顔は笑顔のまま。とてもいい体験になりました。

## 船のいろいろ



式典の後に、船のオーナーさんが子どもたちのもとへ。「How are you?もしもしー」と声をかけてくれました。英語で話しかられたので、どうかな?と見ていると、握手を求められると英語は分からないが握手をしたいのだと気づき、握手をしていました。



バスの中では、船が出来上がるまでの話や、10円玉や500円玉は船より軽いのに沈む...どうして、あんなに重たいものが水に浮かんでいるのかを考えました。そして、今度、園でどんなものが浮かぶのかの実験、自分達の船を作ることになりました。

頑張ったご褒美に...



## ランチタイム



お昼ご飯は糸山公園で食べました。天候も良く、最高の景色のところで昼食を食べました。



頑張った後には、ご褒美を。帰りにマリパーク伯方に寄り、塩ソフトクリームを食べました。受ける時にはお店の人が「ありがとうございます。」とお礼を言うこともできました。当たり前のことですが、当たり前を当たり前になすことに子どもたちの成長を感じました。

帰りはぐっすり夢の中

